

第2回安曇野市総合芸術展開催

安曇野市公民館報

安曇野市
中央公民館
No.11 2013.3.27
TEL62-4565



開催初日の雪の朝

2月15日(金)〜24日(日)豊科交流学習センター「きぼう」多目的交流ホールを会場として『第2回安曇野市総合芸術展』が開催され、期間中、市内外から400人が鑑賞に訪れた。

この芸術展は市内で芸術文化に親しむ皆さんの作品を一堂に集め、展示することにより「地域を越えて安曇野市がひとつである」という認識を共有し、芸術文化を通しての地域づくりを考える機会とするため、昨年より開催されている。

今年、絵画、写真、彫塑ちやうそに加え、木彫もくちよう(レリーフ)、文化刺しゅう、縄文土器のレプリカなども展示された。『新しい訪問者』と題されたかわいらしい猫の写真には、10代の来館者から「ねこ大好きです」とコメントが寄せられていた。

期間中「きぼう」には、ロビー

インターネット安全教室



学習内容をクイズで確認

3月6日(水)豊科交流学習センター「きぼう」で、インターネット安全教室が開催された。この教室は教育委員会社会教育課と、塩尻市を拠点に活動しているNPO法人グループHIYOKOの共催

で行われた。この日は、動画を使って講演会形式での講座であったが、メールに貼付してあるURLをクリックさせてウイルスに感染させる例や、ネットショッピングを利用して、クレジットカードの暗証番号を入力させるなどの、詐欺の例が紹介された。また、チェンメル等、知らず知らずのうちに犯罪行為に加担させられてしまう例なども報告された。遠隔操作ウイルスに感染させられることにより、一般市民が、犯罪者の容疑をかけられたケースは記憶に新しいところであるが、参加者は動画での被害者を自分に置き換えて、真剣な眼差しで受講していた。

や学習室に大勢の中高生が自習で訪れていたが、若い世代の目に触れる機会も持つことができた。また、今年度は近代美術館の工事が行われていたが、今回は同美術館で行われる市内中高美術部の作品展と、昨年同様合同で開催することも可能である。

出展された方からは「他の分野からの出展もあれば、もっと盛り上がる」「回を重ねて少しずつ広がっていけば良い」など、次回開催に向けての意欲が感じられた。



木彫(白馬三山)・文化刺しゅう(錦鯉)



彫塑・縄文土器レプリカ・写真

平成24年度「安曇野検定」

安曇野市のことについて、広く市民の皆さんに知っていただく機会として、2回目の「安曇野検定」を1月27日に実施しました。今年度は、「自然科学編」と「歴史・文化・伝統編」の2分野の試験を行ない、一般の部、ジュニアの部と合わせて103人の受験者が難問に挑戦しました。

昨年7月から10月にかけて開催した検定準備講座には、延べ1161人の参加がありました。今回は、13回の講義のあとに4回の現地学習を行ない、講義で学んだことを実際に目で見て触れる機会を設けました。「自然科学編」では、県営鳥川溪谷緑地や黒沢洞合自然公園、湧水地を訪れ、植物や昆虫の生態系や地下水が湧水となつて湧き出る仕組みなどについて学びました。「歴史・文化・伝統編」では、著名な人物ゆかりの施設や社寺、道祖神などを巡り、安曇野を築き上げた祖先の足跡をたどりました。現地の学習の最後には安曇野検定の小テストもあり、参加者は講師の話に熱心に聞



検定準備講座

ソフトバレー東小倉が9連覇

2月17日、文化公園体育館で地区公民館対抗冬季スポーツ大会を開催した。14地区を4ブロックに分け、予選を勝ち抜いた上位8チームで決勝トーナメントを行った。ワンバウンドふらばーるバレーボールは二木地区が優勝し、ソフトバレーは東小倉地区が9連覇を達成した。



ブロック、ブロック



絵：加々美 豊
花：モクレン

ニュースポーツで交流

堀金公民館は2月17日、4種目のニュースポーツによる9地区公民館対抗の冬季スポーツ大会を総合体育館で開催した。囲碁ボールは倉田地区、シャッフルボードは中堀地区、田尻地区がワンバウンドふらばーるバレーボールとラケットの2種目で優勝した。



打って打って

ランチタイム・ジャズコンサート

新装なった公民館ホールで、3月5日に「ランチタイム・ジャズコンサート」が開催されました。初めての企画に、150名以上の地域の皆さんが来場し、熱気に包まれました。



軽快なリズムが響く

きながらメモを取っていました。平成25年度は、「総合編」の試験を実施します。検定準備講座では、歴史上の人物を通して、政治、経済、産業、文化、芸術などさまざまな分野について学びます。

「安曇野検定」難問に挑戦!

今年度実施した安曇野検定「一般の部」の試験問題で、正解率が最も低かった問題です。皆さんも腕試ししてみてください。(答えは次ページ欄外)

問題1「自然科学編」

安曇野の河川で見ることができ、幼虫は「孫太郎虫」などとも呼ばれ、昔は疝の虫に効く薬としても使われた昆虫は何でしょうか。

①ニホンカワトンボ
②ノギカワゲラ
③ヘビトンボ
④オオマダラカゲロウ

問題2「歴史・文化・伝統編」

松沢求策は32歳の若さで獄死していますが、求策が投獄されるきっかけとなった事件は何という事件でしょうか。

①東洋自由新聞事件
②江華島事件
③代言人試験問題事件
④飯田事件

豊科あめ市

小正月の行事といえば、あめ市。今年1月13日、14日の二日間、豊科あめ市が開催されました。新田区では、あめ市にあわせて、市の無形民俗文化財に指定されている「福俵曳き」が行われます。御柱に飾られた福俵をおろして、神事をしながら市内をひきまわし、喜びが広がった家や商店へ



新田区公民館前に立てられた御柱

バンドは信州大学のOBで結成された「モダン・デュークス」の皆さんで、安曇野市を拠点に活動しています。ザ・ピーナツでおなじみの「小さな花」「A列車で行こう」など9曲を演奏しました。来場者は「生演奏ってやっぱり良いですね」「うっとり聞き入ってまじろみそうだった」「ジャズのリズム感が素晴らしい」などと感想をのべていました。

明科加工所組合の皆さんによる地産地消にこだわった手作りの蒸しパンも振る舞われましたが、こちらも好評でした。暖かな初春のお昼時、人と人がつながり、心温まるコンサートでした。

スキー教室楽しむ

2月3日に市内の小学生29人が参加し、白馬さのさかスキー場でスキー教室が開かれました。

天候にも恵まれ、雄大なアルプスを背に、スポーツ推進委員等の指導のもと、皆さん楽しい1日を過ごしました。



上手になるぞ

私は一生懸命

平成20年に設立した安曇野総合型地域スポーツクラブ「スポネット常念」という長い冠名の付いたスポーツネットワークの会長を務めている。23人のスタッフと3000人の登録者を抱え、10種目の通年教室に年間数回の一般参加事業を開催している。

本業はバスケットボールで、元長野県代表選手。昭和59年に堀金ミニバスケットボールクラブを結成し、発展した現在は「スポネット常念」で安曇野ミニバスケットボール(小学生)の指導に熱中している。「クラブは定期的に継続的な活動ができる。スポーツ教室やイベントは家族や友達と参加して楽しめる。多世代



スポネット常念会長
堀金三田 白井良臣さん

俳句

安曇野や空澄渡り安住かな
新田 一本木 仁

残葉の妻待つばかりおでん鍋
一日市場 安曇野 八戒

短歌

孫むすめ駅まで送る祖父なれど
ハンドルもてば笑みて乗りゆく
住吉 児嶋 たかの

ハイカラなカーテン開けしその間(あい)に
ももひき千しある真冬の窓辺
明科区 加々美 典子

—俳句・短歌の作品をお寄せください—
〒399-7102 安曇野市明科中川手2914番地1
教育委員会社会教育課内館報編集事務局 宛
TEL.62-4565 FAX.62-3525
E-mail:shakaikyoku@city.azumino.nagano.jp
次号は6月発行、5月10日締め切りです。

古きを尋ねて

⑧ 光久寺

日光月光両菩薩立像(県宝)

清水山光久寺は、明科中川手清水に在る長い歴史を持つ古寺で、安曇野東山清水集落住民によつてまもられている。

光久寺に安置されている、日光月光両像は、松材寄せ木造りで白木のままの素地仕上げとなつており、像高は約88cmである。

深く鋭い彫り跡や丁寧な髪の毛彫り・複雑で装飾的な衣紋など鎌倉時代末期の様式が多用されている。面相は、きりつとした厳し

さの中に、優しさをたたえている。両像とも肩の矧ぎ面内部に墨書銘が発見されている。その大要は次の通りである。

- ① 願主……滋野氏女・源盛長
- ② 住職……僧 有賢
- ③ 造像……文保元年 11317
- ④ 仏師……善光寺妙海 34歳

文化財的価値の高い両像であるが、墨書銘から地域の中世における事情を伝える貴重な史料ともなっている。

この地域は、中世、海野氏(滋野氏の分流)が地頭として塔ノ原・光・田沢・会田・刈谷原に入つたとされている。

塔ノ原氏と考えられる「滋野氏女」が鎌倉時代末期(文保元年)には、両像を造立できるまでに

グループ紹介

わくわくバレークラブ



わくわくバレークラブは、ワンバウンドふらばーるバレーボール教室をきっかけに、平成20年4月に10名で発足しました。

現在会員は男女あわせて18名、年齢層は50代から80代と幅広く、毎週金曜日午前9時30分から11時30分まで穂高会館で、試合の勝敗にはあまりこだわらず楽しく行っております。

発足当時よりは、各人の技能も向上し、一試合の時間も長くなり、元気の良い声、笑い声が広い体育館に響き渡っています。

また練習が終わってから、全員で昼食会を行ったり、日帰りバス旅行等も、年二回実施しております。

なった事実、県内で5件発見の仏師善光寺妙海の作品研究など、地方史究明に貴重な情報を提供している。

なお、これらの文化財は毎月一回公開日を設けているので、拝観希望者は、市教育委員会文化課(62・3090)へ問い合わせされたい。



最後にワンバウンドふらばーるバレーボールの説明をします。

一チーム5名で構成し、変形ボール(ふらばーる)を打ち合う、バレーボール型のスポーツです。

三角形の変形したボールを使うので、バウンドしてからボールの方向が読めないなど大変おもしろいスポーツです。

年齢に関係なく、誰にでも気軽に楽しめます。さあ一緒にいい汗を流しましょう。

○入会ご希望の方

会長 田中義二郎 82・8278
までお申し込み下さい。

櫻

いろいろな人が集まって、笑顔になるところ、それが公民館。地域の元気を市民の目線で、お伝えできると良いな...と。お近くの公民館はもちろんですが、お隣の公民館ものぞいてみませんか?きつと、楽しい笑顔が待っていますよ!(K・T)

暦の上では春なのに寒い日が続きます。そういえば今年『早春賦』誕生百年とのこと。「安曇野の春」はもうすぐですね。皆様には今年一年、原稿依頼、気持ちよく応じて頂きありがとうございます。来年も頑張ります。よろしく願います。(N・N)

暦は春を刻んでも安曇野は雪の中に凍えている。三寒四温とはいえ、里山から吹く風の冷たさは頬が切れそうだ。光の春という言葉がある。鳥の世界の話で、野鳥は光の強さで春の訪れを感じているという。人は生活の中で大自然の営みに触れ春の風の気配を知る(T・Y)

▼ボイジャー2号が36年の飛行を続けて、太陽系を離れ、知的生命体との出会いを求めているという。
▼太陽エネルギーを手にした人類は、繁栄か滅亡かの選択に直面。宇宙からの電波を受信者が不在などは避けたい。
▼政権が交代。片寄らない政治を。話合いの場を軸に。(Y・U)